

Colors



Colorsとは？

富山県のAYA世代のがん患者・経験者による患者会です。

「富山でもAYA世代のがんの経験や悩みを分かち合う『つながり』を作ろう！」と2020年9月、有志により患者会を立ち上げました。

AYA世代を中心とした患者会ですが、基本的に「同じ経験や悩みを持った方が集まる患者会」ということで、世代にこだわらず、同じがん患者同士悩みを共有しながら、ともにゆったり歩んで行けたらなと思っています。

患者会の名称「Colors」は、AYA（あや）と色彩の「彩」をかけており、がん種も世代も様々な「色」が患者会をぎっかけに集まることで、それぞれがいろいろ鮮やかに輝くぎっかけになればとの意味も込めています。



AYA世代とは？

AYA（あや）とは、Adolescent & Young Adultの頭文字をとったもので、思春期・若年成人を意味し、日本でAYA世代のがん患者と言うと、15歳～39歳のがん患者のことを指します。

この世代は、就学、就労、結婚、妊娠などのライフイベントが控えており、この時期にがんを宣告され、かつ長期間にわたる闘病を強いられるがん患者さんは、世代ならではの悩みを抱えることとなります。

活動内容

★会員間交流活動

LINEを用いたSNSでの交流を主としています。

LINEは、がんに関する役立つ情報を共有したり、おしゃべりをしたりすることはもちろんですが、まだ自己開示できる状況でなくとも、いつでも仲間とつながっている安心感や精神的支えとなっている側面もあります。



その他、ランチ会やウエルシアカフェを利用した交流会、レクリエーションなど、対面での交流会も定期的に行っております。



裏面も
あります！



★広報活動

「AYA世代がん患者の仲間がいる」ということを広く周知するため、広報活動を行っています。

報道各社から取材依頼があれば、内容を確認のうえ広く引き受けているほか、講演会及びセミナー、YouTubeなどにも登壇・出演しています。



★情報発信活動

AYA世代のがんに関する情報は、HPやSNS (X、Facebook) を用いて、随時発信しています。

SNSでは様々なイベントを周知し、HPでは県内のがんに関する助成情報をとりまとめて発信するなど、患者さんのための情報提供に努めています。



※各種サイトのQRコード

X (旧Twitter) :



Facebook :



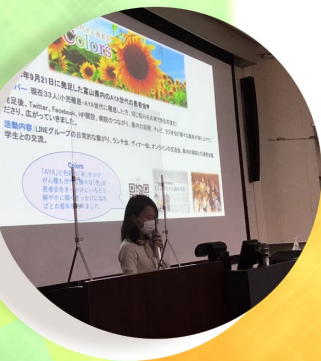
HP :



★啓発活動

AYA世代のがん患者の実際・現実を伝えるため、医療関係の公開講座に患者団体として登壇したり、医学生との対話企画を共同で開催したりしています。

また全国の協働団体によるAYA世代がんの啓発活動であるAYAweekにも参加しています。



患者会と言っても、気軽に話し集まることのできるサークルのような形を目指しています♪
まずは覗いてみてください！

<https://t-aya.net>

